

とましん景況レポート No.166

令和8年1月～3月

- 苫小牧信用金庫の第4四半期の活動、とましん景気動向調査概要
- 第150回地域景気動向調査 1
アンケート調査による管内の概況
－ 業況判断指数は、前期比23.3ポイント後退 ▲34.4 －
- 特別調査 中小企業経営者のライフデザイン 8
- 管内主要経済統計 10
- 特集 人手不足を背景に重要性を増す 18
中小企業の「人材育成」
- お取引先企業のご紹介 20
苫小牧市 株式会社 ケーエスコーポレーション 様
平取町 手打ち生そば 藤 様
- 最近の管内のトピックス - 新聞報道より - 21



明るく 元気に このまちを

苫小牧信用金庫

●●● 苫小牧信用金庫の第4四半期の活動 ●●●

- 令和8年1月 ・ 「初釜」開催（7日）
 ・ 第34回「とましん子供ものづくり教室」開催（10日）
- 令和8年2月 ・ 令和7年度「とましん創生塾卒業記念講演」開催（10日）
 ・ とましん景況レポートNo.165発行（13日）
- 令和8年3月 ・ 「とましんLLB会」顔合わせイベント開催（7日）

当金庫本店ロビーにて「初釜」開催

令和8年の新年を迎え、「この一年が良い年になりますように」との願いを込めて、窓口に来店されたお客様に、点てた抹茶と和菓子での「おもてなし」を行いました。

「初釜」とは、年が明けて最初のお茶会のことです。新しい年に初めてお釜を火にかけることから、「初釜」と呼びます。茶道においては、稽古初めや新年会のような意味があります。

この日は、講師として、茶道裏千家いちえ会の成田富貴子様にご対応いただき、まず当金庫役員にお点前を披露し、その後に来店されたお客様へのおもてなしを行いました。

この「初釜」は、コロナ禍等の影響でしばらく中止となっていました。6年振りの開催となりました。



第150回 とましん景気動向調査概要

- 調査期間 令和8年 3月2日～3月6日
- 調査対象期間 令和8年 1月～3月（実績・今期）
 令和8年 4月～6月（予想・次期）
- 調査地域 苫小牧信用金庫の本店及び支店所在地（札幌圏を除く）
- 調査方法 アンケート用紙に基づく面談調査
- 分析方法 指数 D.I. (Diffusion Indexの頭文字) による分析

(件、%)

調査先数	製造業	卸売業	小売業	建設業	運輸業	サービス業	鉱業	不動産業	合計
対象先数	36	25	68	60	18	52	5	13	277
回答数	30	22	54	54	16	42	5	7	230
回答率	83.3	88.0	79.4	90.0	88.9	80.8	100.0	53.8	83.0

第150回地域景気動向調査アンケート結果（令和8年1月～3月期）

《概況》 — 全業種業況判断指数は、前期比後退 ▲34.4 —

1. 令和8年1～3月期の全業種業況判断D.I.は「▲34.4」、前期（令和7年10～12月）より23.3ポイント後退した。業種別にみると、前期比改善は不動産業のみとなり、他の業種はすべて後退となった。地域別では前期比で、市部・郡部とも後退、地区別でも千歳地区・白老地区とも前期比後退した。
2. 売上額・収益面では、前年同期比売上額判断D.I.は「▲27.3」で前期から5.1ポイント後退。前年同期比収益判断D.I.は「▲32.6」で前期から11.7ポイント後退した。また、販売価格D.I.は「6.7」で前期から7.8ポイントの後退。仕入価格D.I.は「40.7」で前期から2.0ポイント後退した。人手過不足D.I.は「▲35.7」で前期より7.4ポイント上昇した。
3. 令和8年4～6月期（来期）の予想業況判断D.I.は「▲23.0」、今期から11.4ポイントの改善見通しとなった。業種別に見ると、不動産業で後退見通しとなったが、他の7業種ではすべて、改善見通しとなった。地域別の見通しは、市部・郡部とも改善見通し、地区別では、千歳地区・白老地区とも後退の見通しであった。

業種別業況判断指数（D.I.）の推移

《構成比（%）の差（「良い」-「悪い」）による指数》

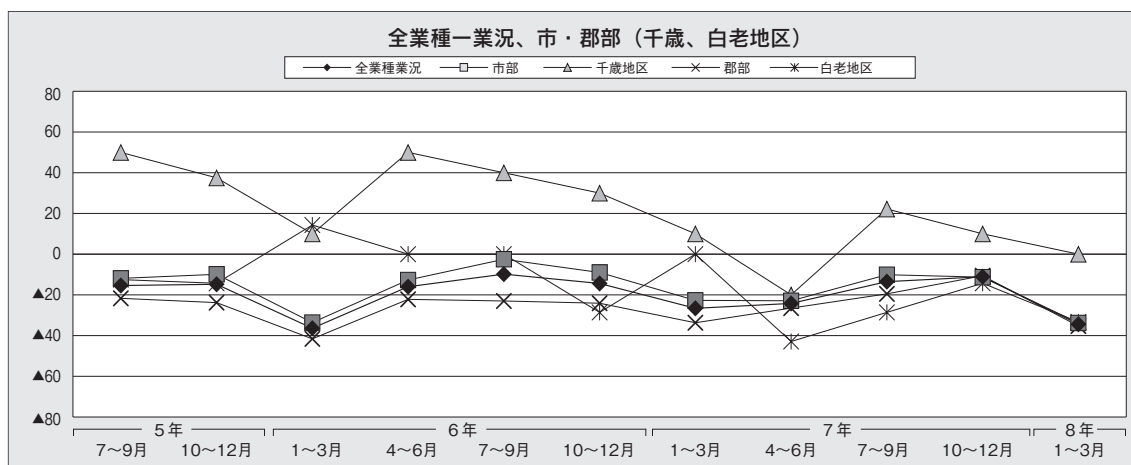
項目	令和6年				令和7年				令和8年	
	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月 予想	4月～6月 予想
全業種	▲36.4	▲16.0	▲9.8	▲14.4	▲26.6	▲24.2	▲13.5	▲11.1	▲34.4	▲23.0
市部	▲33.6	▲12.7	▲2.5	▲9.0	▲22.7	▲22.9	▲10.1	▲11.3	▲33.8	▲21.3
千歳地区	10.0	50.0	40.0	30.0	10.0	▲20.0	22.2	10.0	0.0	▲10.0
郡部	▲41.6	▲22.2	▲23.0	▲24.1	▲33.7	▲26.5	▲19.5	▲10.6	▲35.3	▲25.9
白老地区	14.3	0.0	0.0	▲28.6	0.0	▲42.9	▲28.6	▲14.3	▲33.3	▲50.0
製造業	▲29.2	▲12.9	▲19.4	▲6.9	▲13.8	▲24.1	▲10.0	▲37.9	▲51.7	▲20.7
卸売業	▲61.9	▲8.7	▲12.5	▲8.7	▲50.0	▲39.1	▲30.4	▲40.9	▲59.1	▲38.1
小売業	▲44.2	▲24.1	▲7.1	▲36.7	▲33.3	▲38.6	▲18.6	▲19.6	▲40.7	▲31.5
建設業	▲32.0	▲20.0	▲16.7	0.0	▲30.8	▲32.0	▲10.7	5.9	▲21.2	▲17.3
運輸業	▲29.4	0.0	▲23.5	0.0	▲37.5	▲23.5	▲47.1	▲5.9	▲25.0	▲18.8
サービス業	▲38.6	▲22.7	▲2.2	▲17.8	▲14.0	▲10.9	▲4.4	0.0	▲35.7	▲23.8
鉱業	33.3	66.7	60.0	50.0	0.0	80.0	80.0	60.0	0.0	20.0
不動産業	0.0	0.0	0.0	▲30.0	12.5	22.2	0.0	0.0	28.6	0.0

*▲はマイナス、少数点第2位四捨五入、以下文中数値、表、グラフすべて同じ。

全業種

— 業況判断指数、前期比23.3ポイント後退 —

回答事業所230件（回答率83.0%）



【全業種の業況判断】

全業種の今期業況判断（P 5 上段の表参照）は、「良い」とする企業12.3%に対して、「悪い」とする企業46.7%でD.Iは「▲34.4」、前期「▲11.1」（令和7年10～12月期）と比較して23.3ポイント後退した。

なお、今期の業況判断D.Iは、前回調査時における今期予想「▲30.8」（19.7ポイントの後退予想）を3.6ポイント下回った。

また、来期（令和8年4～6月）の予想業況判断は、「良い」とする企業12.8%、「悪い」とする企業35.8%でD.Iは「▲23.0」、今期に比べ11.4ポイント改善の見通しとなった。

全業種の業況判断	今期D.I.	前期比	前年同期比	来期予想業況判断D.I.
全業種（230社）	▲ 34.4	23.3 _{後退} ↓	7.8 _{後退} ↓	▲ 23.0 11.4 _{改善} ↑

■業種別

業種別では、不動産業で改善となったが、他の7業種すべて後退した。

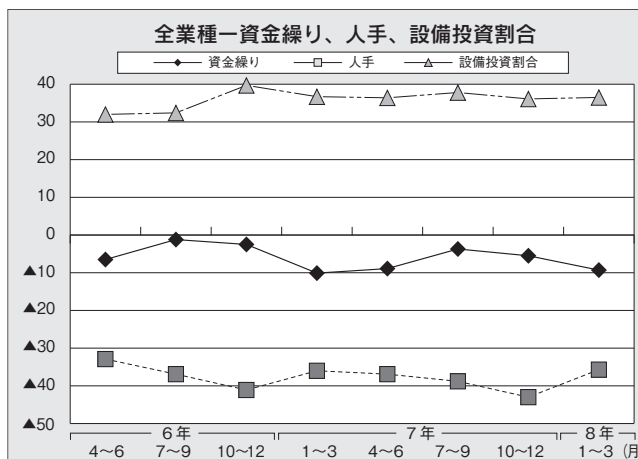
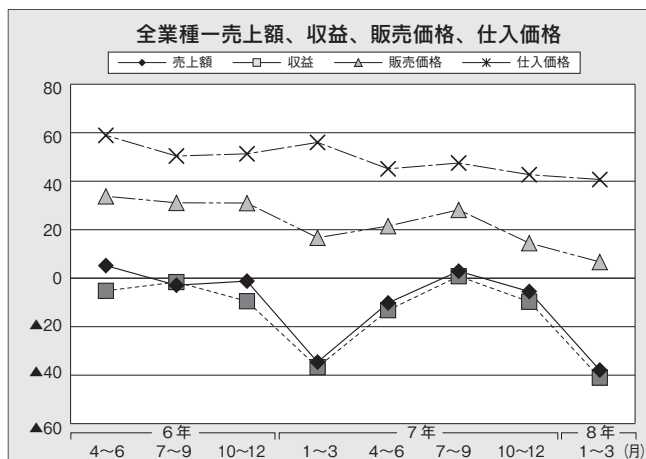
また、来期の予想業況判断D.Iは、業況判断実績とは逆となり、不動産業で後退見通し、他の7業種ではすべて改善見通しとなった。

業種別の業況判断	今期D.I.	前期比	前年同期比	来期予想業況判断D.I.
製造業（30社）	▲ 51.7	13.8 _{後退} ↓	37.9 _{後退} ↓	▲ 20.7 31.0 _{改善} ↑
卸売業（22社）	▲ 59.1	18.2 _{後退} ↓	9.1 _{後退} ↓	▲ 38.1 21.0 _{改善} ↑
小売業（54社）	▲ 40.7	21.1 _{後退} ↓	7.4 _{後退} ↓	▲ 31.5 9.2 _{改善} ↑
建設業（54社）	▲ 21.2	27.0 _{後退} ↓	9.6 _{改善} ↑	▲ 17.3 3.9 _{改善} ↑
運輸業（16社）	▲ 25.0	19.1 _{後退} ↓	12.5 _{改善} ↑	▲ 18.8 6.2 _{改善} ↑
サービス業（42社）	▲ 35.7	35.7 _{後退} ↓	21.8 _{後退} ↓	▲ 23.8 11.9 _{改善} ↑
鉱業（5社）	0.0	60.0 _{後退} ↓	横這い →	20.0 20.0 _{改善} ↑
不動産業（7社）	28.6	28.6 _{改善} ↑	16.1 _{改善} ↑	0.0 28.6 _{後退} ↓

■地域別・地区別

地域別では、前期比で市部・郡部とも後退、千歳地区・白老地区でも後退となった。また、来期の予想業況判断D.Iは、市部・郡部とも改善見通しとなったが、千歳地区・白老地区においては後退見通しとなった。

地区別の業況判断	今期D.I.	前期比	前年同期比	来期予想業況判断D.I.
市部（144社）	▲ 33.8	22.5 _{後退} ↓	11.1 _{後退} ↓	▲ 21.3 12.5 _{改善} ↑
千歳地区（10社）	0.0	10.0 _{後退} ↓	10.0 _{後退} ↓	▲ 10.0 10.0 _{後退} ↓
郡部（86社）	▲ 35.3	24.7 _{後退} ↓	1.6 _{後退} ↓	▲ 25.9 9.4 _{改善} ↑
白老地区（8社）	▲ 33.3	19.0 _{後退} ↓	4.8 _{後退} ↓	▲ 50.0 16.7 _{後退} ↓



【売上等の状況】

- 「売上額指数」は全業種「▲37.9」前期比32.4ポイント後退。千歳地区は「0.0」前期比横這い。白老地区は「▲16.7」前期比59.5ポイント後退した。業種別では不動産業で前期比改善したが、他の業種はすべて前期比後退した。先行きは全業種「6.6」で今期から44.5ポイント改善の見通しとなった。
- 「対前年売上」は全業種「▲27.3」前期比5.1ポイント後退。業種別では製造業・卸売業で前期比改善、不動産業で横這いであったが、他の業種では後退となった。
- 「収益」は全業種「▲41.0」前期比31.2ポイント後退。千歳地区は「▲10.0」前期比20ポイント後退。白老地区は「50.0」前期比50.0ポイントの改善であった。業種別では、不動産業は改善であったが、他の業種はすべて後退となった。先行きは全業種「▲0.4」、今期より40.6ポイント改善の見通しとなった。
- 「対前年収益」は全業種「▲32.6」前期比11.7ポイント後退。業種別に見ると建設業で前期比改善であったが、他の業種はすべて後退であった。
- 「販売価格」は全業種「6.7」前期比7.9ポイント下降。業種別では、小売業・不動産業で上昇、運輸業・鉱業で横這いであったが、他の業種は下降となった。
- 「仕入価格」は全業種「40.7」前期比2.0ポイント下降。業種別では小売業で前期比上昇、製造業・鉱業では横這いであったが、その他の業種は下降となった。
- 「在庫数量」は全業種「▲1.2」前期比4.1ポイント上昇。業種別では前期比で建設業・鉱業で下降、製造業で横這いであったが、他の業種は上昇した。
- 「資金繰り」は全業種「▲9.3」前期比3.8ポイント後退。業種別では前期比で卸売業・小売業・建設業で改善、不動産業で横這いであったが、他の業種は後退であった。
- 「残業時間」は全業種「▲12.8」前期比6.8ポイント減少。業種別に見ると前期比で不動産業が増加、サービス業で横這いであったが、他の業種では減少となった。
- 「人手」は全業種「▲35.7」前期比7.4ポイント上昇。業種別では製造業・サービス業で下降であったが、他の業種ではすべて前期比上昇した。
- 「設備の状況」は全業種「▲12.9」前期比2.1ポイント下降。業種別では、卸売業・建設業・運輸業・鉱業で上昇、製造業・小売業・サービス業で下降した。
- 「設備投資実施割合」は前期比0.4ポイント上昇し「36.5%」となった。

全業種アンケート調査指数(D.I.)の推移

	令和6年				令和7年				令和8年	
	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月予想
売上額	▲39.5	5.2	▲2.9	▲1.2	▲34.6	▲10.2	2.9	▲5.5	▲37.9	6.6
収益	▲40.5	▲5.2	▲1.6	▲9.5	▲36.7	▲13.2	0.8	▲9.7	▲41.0	▲0.4
販売価格	16.8	33.8	31.1	31.0	16.7	21.5	28.2	14.5	6.7	21.9
仕入価格	42.3	58.9	50.4	51.3	56.0	45.1	47.5	42.7	40.7	54.2
在庫数量	▲4.4	0.6	▲2.8	▲6.9	▲2.3	2.4	0.0	▲5.3	▲1.2	▲3.0
資金繰り	▲10.5	▲6.5	▲1.2	▲2.5	▲10.1	▲8.9	▲3.7	▲5.5	▲9.3	▲6.2
対前年売上	▲27.7	▲9.1	▲3.7	▲9.1	▲11.9	▲20.8	▲14.8	▲22.2	▲27.3	
対前年収益	▲31.4	▲17.7	▲10.7	▲11.6	▲23.7	▲25.0	▲15.6	▲20.9	▲32.6	
残業時間	▲18.6	▲6.9	▲7.4	▲8.3	▲19.3	▲11.5	▲6.5	▲6.0	▲12.8	▲5.8
人手	▲33.2	▲32.9	▲36.9	▲41.1	▲36.0	▲36.9	▲38.8	▲43.0	▲35.7	▲38.2
設備状況	▲14.2	▲12.2	▲12.4	▲14.8	▲8.4	▲10.7	▲14.3	▲10.8	▲12.9	▲15.6
設備投資割合	33.2	32.0	32.4	39.7	36.7	36.4	37.8	36.1	36.5	35.0

* 「在庫は運輸業、サービス業を除く6業種 * 「設備投資割合」は、不動産業を除く7業種の設備投資を実施した先の割合。

「経営上の問題点」・「経営上の重点施策」上位10項目 (令和8年1月～3月期調査)

全業種・経営上の問題点	割合 (%)			全業種・経営上の重点施策	割合 (%)		
	市部	郡部	合計		市部	郡部	合計
材料価格の上昇(原材料高)	46.8	39.6	44.2	経費を節減する	47.2	46.5	47.0
売上の停滞・減少	44.4	36.0	41.3	人材を確保する	39.6	40.7	40.0
人手不足	38.9	36.0	37.8	販路を広げる	31.3	11.6	23.9
人件費の増加	24.3	23.3	23.9	情報力を強化する	15.3	8.1	12.6
利幅の縮小	21.5	16.3	19.6	技術力を高める(強化する)	11.8	11.6	11.7
商圏人口の減少	3.1	34.0	16.1	特になし	10.4	10.5	10.4
仕入先からの値上げ要請	18.8	10.6	15.3	教育訓練を強化する	13.2	4.7	10.0
下請けの確保難	14.0	15.6	14.6	労働条件を改善(良く)する	9.7	8.1	9.1
小口注文・多頻度配送の増加	18.8	0.0	13.6	売れ筋商品を取り扱う	2.1	15.1	7.0
工場・機械(店舗・設備)の狭小・老朽化	12.9	14.7	13.6	品揃えを充実(改善)する	6.3	8.1	7.0

景気動向調査主要指数(D.I.)の推移

	製 造 業					運 輸 業				
	7年4~6月	7年7~9月	7年10~12月	8年1~3月	8年4~6月予想	7年4~6月	7年7~9月	7年10~12月	8年1~3月	8年4~6月予想
売上額	3.4	▲ 6.7	3.4	▲ 51.7	17.2	0.0	17.6	23.5	▲ 43.8	50.0
収益	▲ 3.4	13.3	▲ 3.4	▲ 65.5	13.8	▲ 11.8	17.6	17.6	▲ 43.8	43.8
販売価格	34.5	36.7	17.2	6.9	24.1	23.5	11.8	0.0	0.0	31.3
仕入価格	51.7	46.7	48.3	48.3	72.4	17.6	52.9	35.3	31.3	43.8
在庫数量	6.9	3.3	▲ 6.9	▲ 6.9	▲ 13.8					
資金繰り	▲ 3.4	▲ 3.3	▲ 6.9	▲ 17.2	▲ 3.4	▲ 11.8	▲ 17.6	▲ 5.9	▲ 18.8	▲ 6.3
前年比売上	▲ 13.8	▲ 16.7	▲ 42.9	▲ 31.0		▲ 23.5	▲ 11.8	▲ 11.8	▲ 37.5	
前年比収益	▲ 10.3	▲ 13.3	▲ 32.1	▲ 48.3		▲ 17.6	▲ 41.2	▲ 5.9	▲ 43.8	
残業時間	▲ 6.9	▲ 6.7	▲ 10.3	▲ 10.7	0.0	▲ 35.3	▲ 23.5	0.0	▲ 12.5	0.0
人手	▲ 24.1	▲ 23.3	▲ 37.9	▲ 39.3	▲ 46.4	▲ 70.6	▲ 70.6	▲ 88.2	▲ 43.8	▲ 50.0
設備状況	▲ 10.3	▲ 10.0	▲ 10.7	▲ 18.5	▲ 23.1	▲ 18.8	▲ 18.8	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 20.0
	卸 売 業					サービ 業				
売上額	▲ 13.0	0.0	▲ 4.5	▲ 59.1	33.3	▲ 6.5	11.1	▲ 20.0	▲ 39.0	14.6
収益	▲ 4.3	▲ 4.3	4.5	▲ 45.5	23.8	▲ 6.5	13.3	▲ 22.2	▲ 51.2	2.4
販売価格	34.8	21.7	36.4	9.1	28.6	20.0	18.2	11.4	2.5	7.5
仕入価格	34.8	39.1	45.5	22.7	33.3	54.5	48.8	54.5	50.0	52.5
在庫数量	▲ 4.5	▲ 4.3	▲ 9.1	9.1	9.5					
資金繰り	▲ 21.7	0.0	▲ 13.6	▲ 9.1	▲ 4.8	▲ 6.5	▲ 4.4	▲ 2.2	▲ 14.6	▲ 9.8
前年比売上	▲ 34.8	▲ 30.4	▲ 31.8	▲ 27.3		2.2	0.0	▲ 6.7	▲ 14.3	
前年比収益	▲ 21.7	0.0	▲ 9.1	▲ 13.6		▲ 15.2	▲ 4.4	▲ 11.1	▲ 28.6	
残業時間	0.0	0.0	▲ 4.5	▲ 18.2	0.0	4.3	4.4	0.0	0.0	7.5
人手	▲ 4.3	▲ 18.2	▲ 18.2	0.0	▲ 4.8	▲ 47.8	▲ 44.4	▲ 47.8	▲ 56.1	▲ 52.5
設備状況	0.0	▲ 22.7	▲ 9.5	0.0	0.0	▲ 21.7	▲ 25.0	▲ 13.0	▲ 23.8	▲ 27.5
	小 売 業					鉱 業				
売上額	▲ 29.8	▲ 1.7	▲ 19.0	▲ 38.9	▲ 24.1	80.0	60.0	▲ 20.0	▲ 80.0	80.0
収益	▲ 33.3	▲ 10.2	▲ 27.6	▲ 40.7	▲ 31.5	80.0	60.0	▲ 20.0	▲ 80.0	80.0
販売価格	8.8	39.0	10.3	16.7	27.8	80.0	0.0	0.0	0.0	80.0
仕入価格	31.6	44.1	25.9	35.2	46.3	40.0	20.0	20.0	20.0	60.0
在庫数量	▲ 3.5	▲ 5.1	▲ 8.6	▲ 1.9	▲ 1.9	20.0	0.0	0.0	▲ 20.0	▲ 40.0
資金繰り	▲ 12.3	▲ 11.9	▲ 14.0	▲ 13.0	▲ 16.7	20.0	40.0	20.0	0.0	20.0
前年比売上	▲ 31.6	▲ 15.3	▲ 32.8	▲ 37.0		80.0	60.0	20.0	▲ 80.0	
前年比収益	▲ 40.4	▲ 20.3	▲ 37.9	▲ 46.3		40.0	60.0	60.0	▲ 80.0	
残業時間	▲ 16.1	▲ 5.1	▲ 5.3	▲ 9.3	▲ 11.1	0.0	20.0	0.0	▲ 40.0	20.0
人手	▲ 32.1	▲ 37.3	▲ 36.8	▲ 31.5	▲ 31.5	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 40.0	0.0	0.0
設備状況	▲ 12.5	▲ 12.1	▲ 8.9	▲ 18.5	▲ 20.8	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0
	建 設 業					不 動 産 業				
売上額	▲ 16.0	▲ 1.8	9.8	▲ 22.6	▲ 3.8	22.2	0.0	▲ 11.1	28.6	0.0
収益	▲ 20.0	▲ 10.7	3.9	▲ 22.6	▲ 9.4	12.5	▲ 11.1	▲ 11.1	28.6	0.0
販売価格	12.0	27.3	17.6	▲ 3.8	11.5	57.1	50.0	12.5	42.9	42.9
仕入価格	58.8	56.1	50.0	46.3	64.8	71.4	37.5	57.1	50.0	50.0
在庫数量	10.2	1.8	2.0	0.0	2.0	▲ 14.3	25.0	▲ 14.3	0.0	▲ 16.7
資金繰り	▲ 7.8	1.8	1.9	3.8	1.9	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
前年比売上	▲ 44.0	▲ 29.1	▲ 20.0	▲ 21.2		22.2	0.0	0.0	0.0	
前年比収益	▲ 44.0	▲ 29.1	▲ 25.5	▲ 15.4		22.2	0.0	0.0	▲ 14.3	
残業時間	▲ 23.5	▲ 14.0	▲ 9.6	▲ 24.1	▲ 16.7	0.0	▲ 20.0	▲ 22.2	0.0	▲ 28.6
人手	▲ 47.1	▲ 47.4	▲ 46.2	▲ 40.7	▲ 48.1	▲ 11.1	▲ 10.0	▲ 33.3	▲ 14.3	0.0
設備状況	▲ 2.0	▲ 9.1	▲ 5.9	▲ 1.9	▲ 5.7					

*各項目選択肢の構成比 (%) の差による指数。選択肢は項目ごとに異なる。